

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金に係る交付要綱

(目的)

第1条 栃木県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）である一般財団法人栃木県環境技術協会が栃木県の委託を受け、栃木県地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）を中心として県内各地域において実施する地球温暖化対策を促進するための普及啓発事業に対し、必要な経費を助成することにより、県民の地球温暖化防止に向けた行動の普及啓発を図ることを目的とする。

(支援及び助成対象事業の内容及び助成率等)

第2条 支援及び助成対象事業は、推進員が中心となり地域を構成する各主体のパートナーシップにより実施する次の事業とする。

- (1) 「COOL CHOICE とちぎ」県民運動に係る啓発活動
- (2) 温室効果ガスの吸収作用の保全及び強化に係る活動
- (3) 環境教育及び環境学習に係る活動
- (4) 公共交通・エコドライブに係る活動
- (5) 省エネルギー・省資源に係る活動
- (6) 再生可能エネルギーの利用促進に係る活動

2 助成の対象となる経費

- (1) 講演会等における講師の謝礼、交通費、会場使用料・機材借上料
- (2) 実践活動に要する消耗品、器材等の購入費
- (3) チラシ、普及啓発資材、展示パネル等作成費・印刷費
- (4) 交通費、通信費、運搬料等
- (5) その他センターが必要と認める経費

なお、実施活動に要する消耗品以外の事務消耗品、食事代、振込手数料は対象外とする。

3 助成率等

- (1) 助成率 当該事業の10分の10以内とする。
- (2) 助成金の限度額は個人の場合は1万円とし、グループの場合は5万円とする。
- (3) 啓発資材に係る発注についてセンターからの発注が適切と判断し、センターと相談の上、依頼書を提出したものについては、センターが発注・支払し、その金額を助成金から差し引くこととする。
- (4) グループの条件は推進員2名以上を含むグループであり、グループとしての意思決定により助成に係る活動を執行でき、確実な経理処理ができること。なお、推進員の構成が同一の場合は、同一のグループとみなす。
- (5) 助成を受ける事業は、個人の場合、申請者1人あたり年度内に1件まで、グループの場合、各グループあたり年度内に1件までとする。

4 センターは、推進員が実施する事業が円滑かつ効果的に進められるよう助言等により支援を行う。

(事業の申請)

第3条 前条第1項の事業を実施し、助成金の交付を申請しようとする者（以下「助成事業者」という。）は、地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付申請書（様式第1号【個人】または様式第6号【グループ】）を事業実施までにセンター長に提出するものとする。

(交付の決定)

第4条 センター長は、前条の交付申請書を受理した場合において、その内容を審査し、適当であると認めるときは、助成金の交付を決定し、地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付決定通知書（様式第2号【個人】または様式第7号【グループ】）をもって通知するものとする。

(計画変更の承認)

第5条 事業の実施にあたり、事業内容の変更をしようとするときは、地域における地球温暖化防止活動促進事業内容変更承認申請書（様式第3号【個人】または様式第8号【グループ】）をセンター長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、軽微な変更を除く。

(実績報告)

第6条 助成事業者は、助成事業を完了したときは、事業を完了した日から30日以内又は令和4年2月25日のいずれか早い日までに地域における地球温暖化防止活動促進事業実績報告書（様式第4号【個人】または様式第9号【グループ】）をセンター長に提出しなければならない。なお、事業決算書（別紙4-2【個人】または別紙9-2【グループ】）に添付する領収書の宛名は助成事業者本人とすること。

(助成金の額の確定)

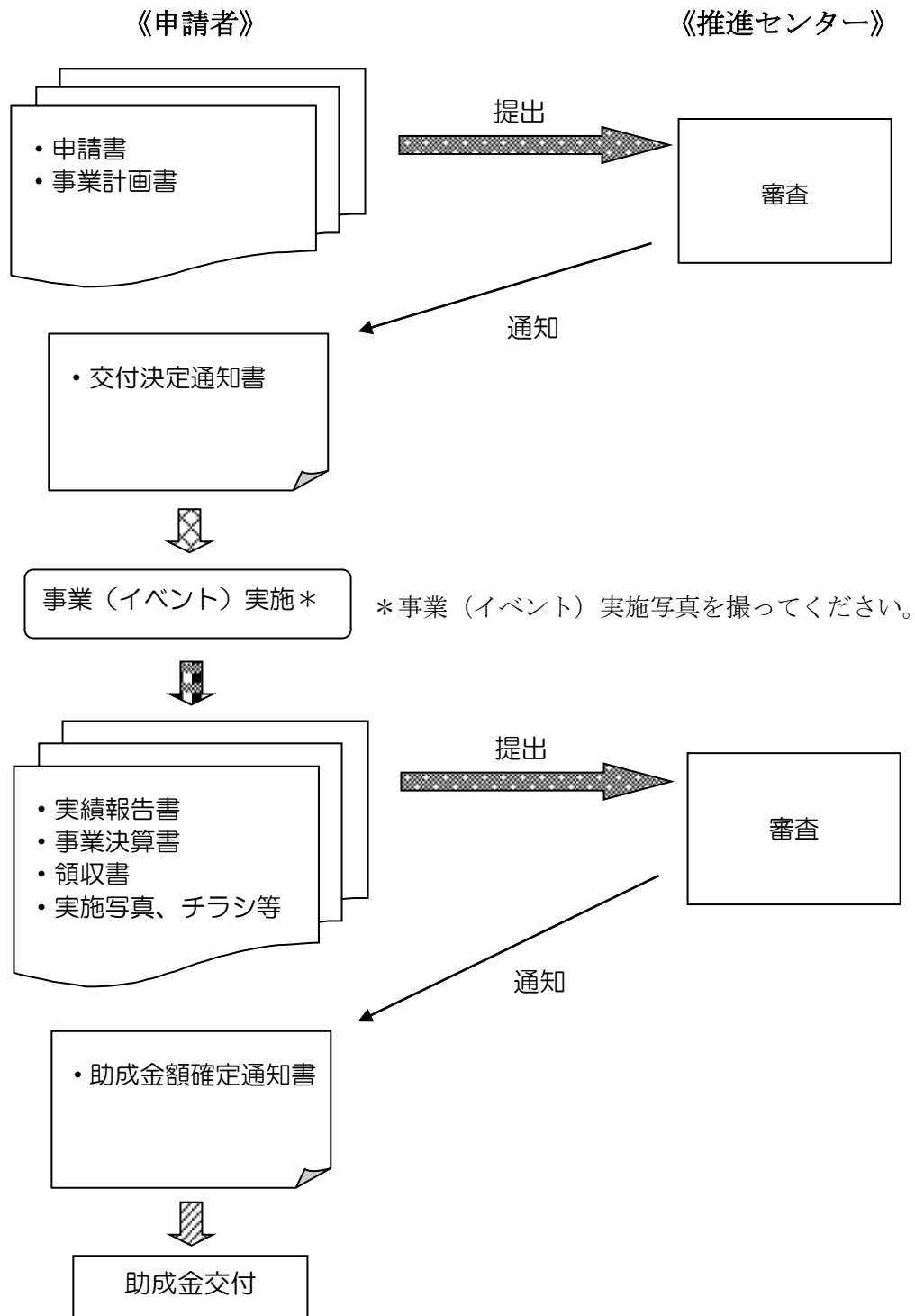
第7条 センター長は、前条の規定による助成事業に係る実績報告を受けたときは、その報告に係る助成事業の成果が助成金交付決定の内容に適合するかどうかを審査し、適合すると認めたときは、地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金額確定通知書（様式第5号【個人】または様式第10号【グループ】）をもって助成事業者に通知するものとする。

(助成金の支払い)

第8条 助成金は、前条の規定により交付すべき助成金の額を確定した後に支払うものとする。

(附則)

この要綱は、令和3年5月24日から施行する。



令和 年 月 日

栃木県地球温暖化防止活動推進センター長 様

住 所

氏 名

印

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付申請書

標記について、地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付要綱第 3 条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事 業 名 _____

2 事 業 内 容（該当する番号に○をつける）

- 1 「COOL CHOICE とちぎ」県民運動に係る啓発活動
- 2 温室効果ガスの吸収作用の保全及び強化に係る活動
- 3 環境教育及び環境学習に係る活動
- 4 公共交通・エコドライブに係る活動
- 5 省エネルギー・省資源に係る活動
- 6 再生可能エネルギーの利用促進に係る活動

3 事業の実施において連携する団体名（イベント等の名称及び主催者）等

4 事業計画書・予算（別紙 1－1）

5 申 請 額 金 _____ 円

事業計画書

1 事業名 _____

2 実施する事業の内容

- ・ 日 時
- ・ 場 所
- ・ 事業の内容

3 予算

品 目	数 量	単 価	金 額
合 計			

栃環推第 号
令和 年 月 日

様

栃木県地球温暖化防止活動推進センター
（一般財団法人栃木県環境技術協会）
センター長 新井 有明

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付決定通知書

令和 年 月 日付けで申請のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金については、下記のとおり交付することに決定したので通知します。

記

1 交付決定額 金 _____ 円

令和 年 月 日

栃木県地球温暖化防止活動推進センター長 様

住 所

氏 名

印

地域における地球温暖化防止活動促進事業内容変更承認申請書

令和 年 月 日付け栃環推第 号で交付決定のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業については、下記のとおり事業内容を変更したいので地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 変更の理由

2 変更の内容（必要に応じて、変更後の事業計画書を添付してください。）

令和 年 月 日

栃木県地球温暖化防止活動推進センター長 様

住 所

氏 名

印

地域における地球温暖化防止活動促進事業実績報告書

令和 年 月 日付け栃環推第 号で交付決定のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業については、下記のとおり実施したので地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付要綱第 6 条の規定により、下記のとおりその実績を報告します。

記

1 精 算 額 金 円

2 事業報告書（別紙 4－1）

3 事業決算書（別紙 4－2）

事業報告書

1 事業名 _____

2 実施した事業の内容

- ・ 日 時
- ・ 場 所
- ・ 来場者数
- ・ 事業の内容

3 事業の成果（参加者の感想、反省点など）

〔添付資料〕

※ 写真

事業決算書

〔支出の内訳〕助成対象となった支出には、領収書を添付してください。

経 費 区 分	決 算 額	摘 要
講師謝礼		
講師交通費		
会場使用料		
機材借上料		
消耗品費		
器材購入費		
チラシ印刷費		
普及啓発資材購入費		
展示パネル等作成・印刷費		
通信運搬費		
その他		
合 計		

この決算書は、事実と相違ありません。

令和 年 月 日

住 所
氏 名

印

栃環推第 号
令和 年 月 日

様

栃木県地球温暖化防止活動推進センター
（一般財団法人栃木県環境技術協会）
センター長 新井 有明

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金額確定通知書

令和 年 月 日付けで実績報告のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金については、下記のとおり助成金の額を確定したので通知します。

なお、助成金の額の支払いについては、この決定通知日以降に当センター事務局にてお支払します。

記

1 事業名 _____

2 助成金確定額 金 _____ 円

令和 年 月 日

栃木県地球温暖化防止活動推進センター長 様

住 所

氏 名

印

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付申請書

標記について、地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付要綱第3条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業名 _____

2 事業内容（該当する番号に○をつける）

- 1 「COOL CHOICE とちぎ」県民運動に係る啓発活動
- 2 温室効果ガスの吸収作用の保全及び強化に係る活動
- 3 環境教育及び環境学習に係る活動
- 4 公共交通・エコドライブに係る活動
- 5 省エネルギー・省資源に係る活動
- 6 再生可能エネルギーの利用促進に係る活動

3 事業の実施において連携する団体名（イベント等の名称及び主催者）等

4 連携して助成事業を実施する他の推進員およびグループ等

_____（記入欄が足りない場合には、構成員一覧を添付すること。）

5 事業計画書・予算（別紙6-1）

6 申請額 金 _____ 円

☐ 私は、グループとしての意思決定により助成に係る活動を執行でき、確実な経理処理ができます。

事業計画書

1 事業名 _____

2 実施する事業の内容

- ・ 日 時
- ・ 場 所
- ・ 事業の内容

3 予算

品 目	数 量	単 価	金 額
合 計			

栃環推第 号
令和 年 月 日

様

栃木県地球温暖化防止活動推進センター
（一般財団法人栃木県環境技術協会）
センター長 新井 有明

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付決定通知書

令和 年 月 日付けで申請のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金については、下記のとおり交付することに決定したので通知します。

記

- 1 交付決定額 金 _____ 円
- 2 助成事業の内容及び連携して事業を実施する他の推進員等は、申請書のとおりとします。

令和 年 月 日

栃木県地球温暖化防止活動推進センター長 様

住 所

氏 名

印

地域における地球温暖化防止活動促進事業内容変更承認申請書

令和 年 月 日付け栃環推第 号で交付決定のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業については、下記のとおり事業内容を変更したいので地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 変更の理由

2 変更の内容（必要に応じて、変更後の事業計画書を添付してください。）

令和 年 月 日

栃木県地球温暖化防止活動推進センター長 様

住 所

氏 名

印

地域における地球温暖化防止活動促進事業実績報告書

令和 年 月 日付け栃環推第 号で交付決定のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業については、下記のとおり実施したので地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金交付要綱第6条の規定により、下記のとおりその実績を報告します。

記

1 精 算 額 金 円

2 事業報告書（別紙9－1）

3 事業決算書（別紙9－2）

事業報告書

1 事業名 _____

2 連携して助成事業を実施する他の推進員およびグループ等

3 実施した事業の内容

- ・ 日 時
- ・ 場 所
- ・ 来 場 者 数
- ・ 事業の内容

4 事業の成果（参加者の感想、反省点など）

〔添付資料〕

※ 写真

事業決算書

〔支出の内訳〕助成対象となった支出には、領収書を添付してください。

経 費 区 分	決 算 額	摘 要
講師謝礼		
講師交通費		
会場使用料		
機材借上料		
消耗品費		
器材購入費		
チラシ印刷費		
普及啓発資材購入費		
展示パネル等作成・印刷費		
通信運搬費		
その他		
合 計		

この決算書は、事実と相違ありません。

令和 年 月 日

住 所
氏 名

印

栃環推第 号
令和 年 月 日

様

栃木県地球温暖化防止活動推進センター
（一般財団法人栃木県環境技術協会）
センター長 新井 有明

地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金額確定通知書

令和 年 月 日付けで実績報告のあった地域における地球温暖化防止活動促進事業助成金については、下記のとおり助成金の額を確定したので通知します。

なお、助成金の額の支払いについては、この決定通知日以降に当センター事務局にてお支払します。

記

1 事業名 _____

2 助成金確定額 金 _____ 円